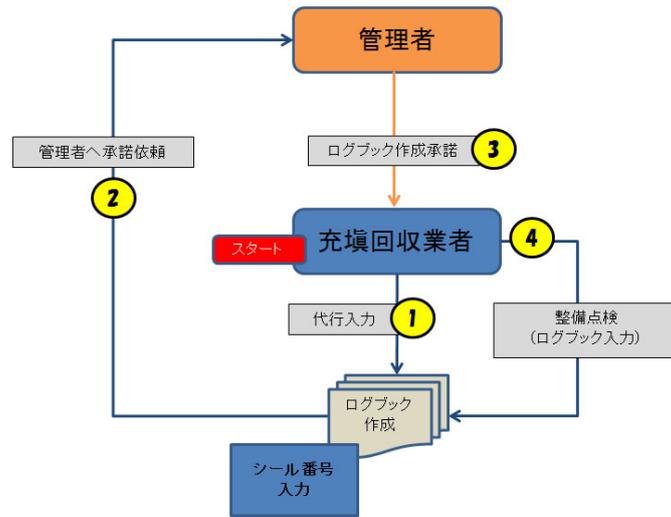


3-4 充填回収業者がシールを購入してログブックを作成する方法 (新規に機器を点検する場合)



充填回収業者がシールを購入して、新規にログブックを作成する方法

1. 充填回収業者が、登録してあるIDとパスワードでログインします。



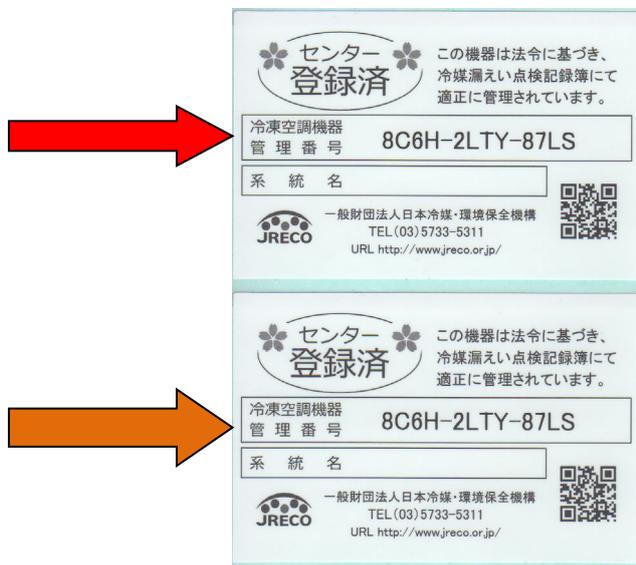
2. メインメニューから、「ログブック新規作成・追加登録」をクリックします。



3. 作成方法を「管理番号入力」をクリックします。



4. JRECOで販売しているシールです。2枚1組になっていて、1枚は保管用です。この管理番号を入力します。

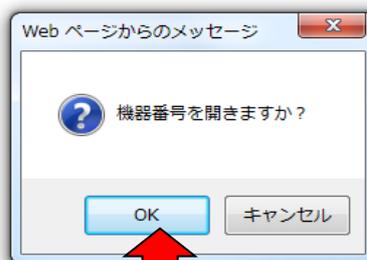


5. 充填回収業者は、シールの機器管理番号を入力して、メッセージの「OK」ボタンを押します。

機器管理番号を入力してください。

機器管理番号	8C6H	-	2LTY	-	87L
--------	------	---	------	---	-----

開く



6. 点検・整備記録簿が表示されます。新規に整備記録簿を作成することになります。

冷媒漏洩点検・整備記録簿 〇〇〇〇年〇月〇日～〇〇〇〇年〇月〇日

注意：冷媒の充填・回収作業は、第一種フロン類充填回収業のフロン類取扱技術者資格保有者本人によるか、またはその立会いが必要です。
*が付いている項目は必ず入力してください。

機器管理番号	809H-2L-TV-67L
--------	----------------

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報 …管理者がログインすると、1表に管理者登録情報が自動記入されます。また充填回収業者がログインすると、2表に業者登録情報が自動記入されます。

施設所有者*	<input checked="" type="radio"/> 新規登録 <input type="radio"/> 履歴から選択 <input type="radio"/> 事業者コードから選択 氏名または名称を入力してください	事業者 コード	設備製造者*	<input type="text"/>		
施設名称*	<input type="text"/>	系統名	<input type="text"/>	設置年月日	<input type="text"/>	
施設住所*	〒 <input type="text"/> 住所検索 <input type="text"/>		使用 機器	分類*	<input type="text"/>	
代表電話	住所1 <input type="text"/> 住所2 <input type="text"/>			用途*	<input type="text"/>	
運転管理 責任者*	<input type="text"/>	同左電話		<input type="text"/>	型式	<input type="text"/>
E-mail*	<input type="text"/> (確認用)			出力kW	<input type="text"/>	
				使用 冷媒*	<input type="text"/>	
				出荷時初期 充填量 kg*	<input type="text"/>	

2. 漏洩点検・整備・回収・充填記録 …登録番号、郵便番号を入力すると業者登録情報が表示されます。充填冷媒が1表の使用冷媒と相違するとエラーとなります。
一旦回収して作業後にその冷媒を再充填した量は「戻し充填量」に、新たな冷媒を充填した量は「追加充填量」に記入して下さい。
破壊再生冷媒がある場合は行程管理票発行も連携できます。

作業年月日*	点検・整備区分*	充填冷媒*	回収量 kg	戻し充填 量 kg	追加充填 量 kg*	破壊再生 量 kg	点検内容	点検結果
2014 11 13	設置時追加充填量							
漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容	直ちに修理困難な場合はその理由			修理予定日		
備考								
作業請負者社名			所在地			作業担当者*	資格者証	
大西回収業(株)			〒100-0001 東京都千代田区千代田					
登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話					
T1234	東京都	too_0718@yahoo.co.jp	03-1111-2222					

実施作業は2表の内容に相違ありません。 作業請負者責任者確認* ⇒ 管理者承諾:

3. 冷媒の充填・回収状況 …確認画面を表示すると自動計算されます。「初期総充填量」は出荷時初期充填量と設置時追加充填量の合計で、「合計充填量」には含まれません。
「合計排出量」は「合計充填量」と「合計回収量」の差です。

充填冷媒	(参考) 温暖化係数	初期総充填量 kg	合計充填量 kg	合計回収量 kg	合計排出量 kg	排出量CO2トン
---	---	---	---	---	---	---

4. 点検・整備・充填・回収履歴 …2表に記入された内容が自動転記されます。但し作業請負者情報は表示されません。充填量は、戻し充填と追加充填の合計量です。冷媒量に関する集計結果は3表に表示されます。

状態	伝票 番号	作業年月日	点検・整備区分	回収量 kg	充填量 kg	点検内容	点検結果	漏洩・故障原因	漏洩・故障箇所	修理内容 (交換部品)	操作

[一覧へ戻る](#)

[確認画面へ](#)

[ページトップ ▲](#)

7. 充填回収業者は最初に、1表の入力をします。

- 1) 施設所有者は、登録してある事業者コードから入力しました。
- 2) 施設名称、住所、電話番号、運転管理責任者名、電話番号を入力します。
E-mail は登録時のものが表示されます。
- 3) 機器のメーカー名、設置年月日、使用機器の明細を入力します。

一覧へ		メインメニューに戻る	
冷媒漏洩点検・整備記録簿			
注：冷媒の充填・回収作業は、第一種フロン充填回収業のフロン取扱技術者資格保有者本人によるか、またはその立会いが必要です。 * 付いている項目は必ず入力してください。			
1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報			機器管理番号 8C6H-2LTY-67LS
施設所有者*	<input type="radio"/> 新規登録 <input type="radio"/> 履歴から選択 <input checked="" type="radio"/> 事業者コードから選択 事業者コードを入力してください H242653954 吉田病院	事業者コード H242653954	設備製造者* 大塚製造 (株)
施設名称*	吉田ビル	系統名 1F	設置年月日 2000-1-10
施設住所*	〒100-0001 住所検索 東京都 住所1 千代田区千代田 住所2	分類* コンテンシングユニット	用途* 空調用 製造番号* T121212
代表電話	03-1111-2222	使用機器 型式 J254Q	出力 kW 7.5
運転管理責任者*	吉田 太郎 同左電話 03-1111-2222	使用冷媒* R410A	出荷時初期充填量 kg* 50.00
E-mail*	toyt_0117@yahoo.co.jp		

8. 充填回収業者は、続いて2表を入力します。

- 1) 作業日は、このシステムを開いた(ログインした日)が初期設定で表示されます。変更は可能です。
- 2) 機器設置の際の冷媒追加充填量を忘れずに記入して戴くために、デフォルト設定として「設置時追加充填量」と表示します。運用開始後に記入する場合は、ドロップダウンリストから別の点検理由を選択し、変更してください。
- 3) 充填冷媒は、第1表の製品情報で入力した冷媒種を入力します。違う冷媒種を入力するとエラーになります。

2. 漏洩点検・整備、回収・充填記録		…登録番号、都道府県を入力すると業者登録情報が表示されます。充填冷媒が1表の使用冷媒と相違するとエラーとなります。 一旦回収して作業後にその冷媒を再充填した量は「戻し充填量」に、新たな冷媒を充填した量は「追加充填量」に記入して下さい。 破壊再生冷媒がある場合は行程管理票発行も連携できます。						
作業年月日*	点検・整備区分*	充填冷媒*	回収量 kg	戻し充填量 kg	追加充填量 kg*	破壊再生量 kg	点検内容	点検結果
2014-11-10	設置時追加充填量	R410A			0.00			
漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容		直ちに修理困難な場合はその理由		修理予定日		
備考								
作業請負者社名			所在地			作業担当者*		資格者証
大西回収業(株)			〒100-0001 東京都千代田区千代田			大西 太郎		種冷媒フロン取扱技術者
登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話					
T1234	東京都	too_0718@yahoo.co.jp	03-1111-2222					
実施作業は2表の内容に相違ありません。				作業請負者責任者確認*: 大西 太郎 ×		⇒ 管理者承諾:		

9. 内容を確認して「確認画面へ」ボタンを押します。下記の確認画面から内容を確認して「承諾依頼」ボタンを押します。このことにより、管理者へ記録簿作成の承諾通知が交付されます。

設置年月日
今回の記録簿作成日

入力内容をご確認ください

冷媒漏洩点検・整備記録簿 2000年1月10日 ~ 2014年11月10日 機器管理番号 808H-2LTY-87LS

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報

施設所有者	吉田病院	事業者コード	H24283954	設備製造者	大塚製造(株)		
施設名称	吉田ビル	系統名	1F	設置年月日	2000-01-10		
施設住所	〒100-0001 千代田区千代田			使用機器	分類	コンテンツングユニット	
代表電話	03-1111-2222				用途	空調用	製造番号
運営管理責任者	吉田 太郎	同左電話	03-1111-2222	型式	J2540	出力kW	75
E-mail	toy_t_0117@yahoo.co.jp			使用冷媒	R410A	出荷時初期充填量 kg	50.00

2. 漏洩点検・整備・回収・充填記録

作業年月日	点検・整備区分	充填冷媒	回収量 kg	戻し充填量 kg	追加充填量 kg	破壊再生量 kg	点検内容	点検結果
2014-11-10	設置時追加充填量	R410A			0.00			
漏洩・故障箇所		漏洩・故障原因		修理内容		直ちに修理困難な場合はその理由		修理予定日
備考								
作業請負者社名			所在地			作業担当者		資格者証
大西回収業(株)			〒100-0001 東京都千代田区千代田			大西 太郎		第2種冷媒フロン取扱技術者
登録番号	登録都道府県	E-mail		代表電話				
東京都	T1234	toa_0718@yahoo.co.jp		03-1111-2222				

作業請負者責任者確認: 大西 太郎 ⇒ 管理者承諾:

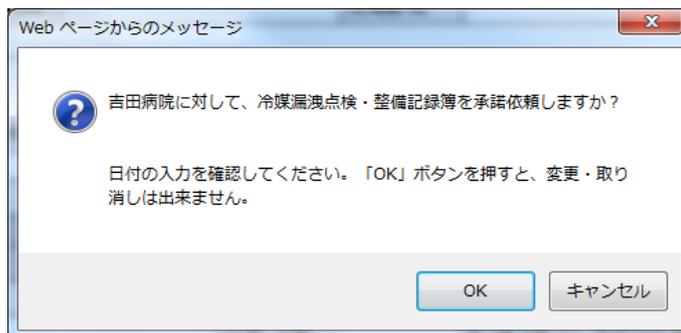
3. 冷媒の充填、回収状況 …「初期総充填量」は出荷時初期充填量と設置時追加充填量の合計で、「合計充填量」には含まれません。

充填冷媒	(参考) 温暖化係数	初期総充填量 kg	合計充填量 kg	合計回収量 kg	合計排出量 kg	排出量CO2トン
R410A	---	50.00	0.00	0.00	0.00	---

4. 点検・整備・充填・回収履歴 …2表に記入された内容が自動転記されます。但し作業請負者情報は表示されません。充填量は、戻し充填と追加充填の合計量です。冷媒量に関する集計結果は3表に表示されます。

状態	伝票番号	作業年月日	点検・整備区分	回収量 kg	充填量 kg	点検内容	点検結果	漏洩・故障原因	漏洩・故障箇所	修理内容 (交換部品)
戻る 承諾依頼										

10. 下記のメッセージが出ますので、「OK」ボタンを押します。

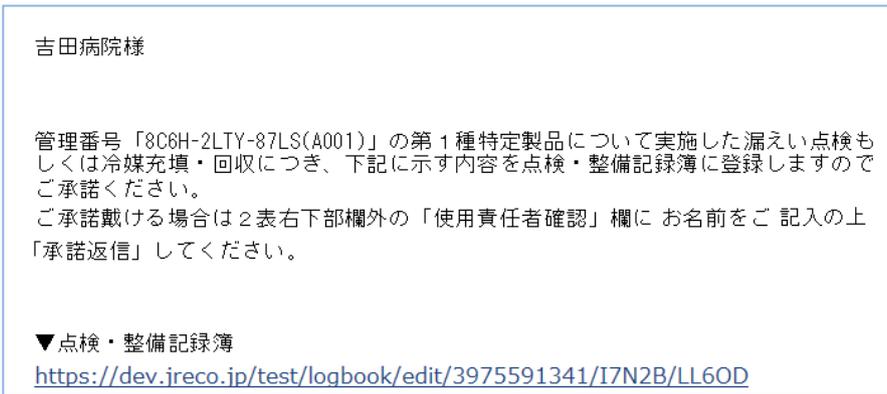


11. 充填回収業者の一覧表に、「承認待ち」の登録がされます。

1件~2件(合計:2件)

No	最終登録日	機器管理番号	状態	最新作業日	点検・整備記録簿登録数	施設所有者	製品施設都道府県	操作
1	2014-11-14	808H-2LTY-87LS	利用可能(承認待ち)	2014-11-10	1件	吉田病院	東京都	登録・修正 閲覧

12. 同時に、管理者へ承諾依頼の通知が、メールで入ります。
 管理者は、このメールのURLをクリックして、行程管理システムを開きます。



13. 管理者が、メールのURLをクリックするとログイン画面が表示されます。
 管理者は、登録してあるIDとパスワードを使って、ログインします。



14. 整備点検記録簿が表示されます。
 管理者は、2表の管理者承認の項目に氏名を記入します。

2. 漏洩点検・整備、回収・充填記録 …登録番号、都道府県を入力すると業者登録情報が表示されます。充填冷媒が1表の使用冷媒と相違するとエラーとなります。一旦回収して作業(後)その冷媒を再充填した量は「戻し充填量」に、新たな冷媒を充填した量は「追加充填量」に記入して下さい。破壊再生冷媒がある場合は行程管理票発行も連携できます。

作業年月日	点検・整備区分	充填冷媒	回収量 kg	戻し充填量 kg	追加充填量 kg	破壊再生量 kg	点検内容	点検結果
2014-11-10	設置時追加充填量	R410A			0.00			
漏洩・故障箇所		漏洩・故障原因		修理内容		直ちに修理可能な場合はその理由		修理予定日
備考								
作業請負者社名			所在地			作業担当者		資格者証
大西回収業(株)			〒100-0001 東京都千代田区千代田			大西 太郎		第2種冷媒フロン取扱技術者
登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話					
東京都	T1234	too_0719@yahoo.co.jp	03-1111-2222					

実施作業は2表の内容に相違ありません。 作業請負者責任者確認: 大西 太郎 ⇒ 管理者承諾*: 吉田 太郎 ×

3. 冷媒の充填、回収状況 …確認画面を表示すると自動計算されます。「初期総充填量」は出荷時初期充填量と設置時追加充填量の合計で、「合計充填量」には含まれません。「合計排出量」は「合計充填量」と「合計回収量」の差です。

充填冷媒	(参考) 温暖化係数	初期総充填量 kg	合計充填量 kg	合計回収量 kg	合計排出量 kg	排出量CO2トン
—	—	—	—	—	—	—

4. 点検・整備、充填・回収履歴 …2表に記入された内容が自動転記されます。但し作業請負者情報は表示されません。充填量は、戻し充填と追加充填の合計量です。冷媒量に関する集計結果は3表に表示されます。

状態	伝票番号	作業年月日	点検・整備区分	回収量 kg	充填量 kg	点検内容	点検結果	漏洩・故障原因	漏洩・故障箇所	修理内容(交換部品)	操作
承認待ち	A001	—	出荷時初期充填量		50.00						閲覧
		2014-11-10	設置時追加充填量		0.00						

15. 入力後、「確認画面へ」ボタンを押すと、確認画面が表示されます。内容を確認して「登録」ボタンを押します。

入力内容をご確認ください

冷凍漏洩点検・整備記録簿 2000年1月10日～2014年11月10日

機器管理番号 8C6H+2LY+67LS

最終登録: 2014-11-14

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報

施設所有者	吉田病院	事業者コード	H042853954	設備製造者	大塚製薬(株)
施設名称	吉田ビル	系統名	1F	設置年月日	2000-01-10
施設住所	〒100-0001 千代田区千代田	分類	コンデンシングユニット	用途	空調用
代表電話	03-1111-2222	防錆 等級	J2548	製造番号	T121212
漏洩管理 責任者	大西 大郎	同左電話	03-1111-2222	使用 冷凍	R410A
E-mail	hoy_0110@ahco.co.jp			出荷時期 充填量 kg	50.00

2. 漏洩点検・整備・回収・充填記録

作業年月日	点検・整備区分	充填種類	回収量 kg	既入充填量 kg	追加充填量 kg	総充填量 kg	点検内容	点検結果
2014-11-10	設置時追加充填量	R410A		0.00				

3. 冷凍の充填・回収状況

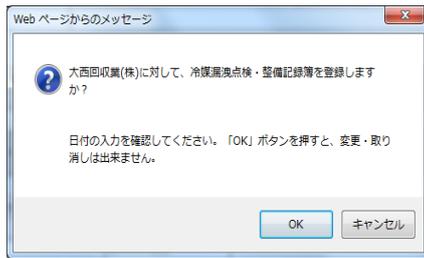
充填種類	(参考) 追加充填量	初期充填量 kg	合計回収量 kg	合計回収量 kg	合計吐出量 kg	吐出量CO2トン
R410A	----	50.00	0.00	0.00	0.00	----

4. 点検・整備・充填・回収履歴

状態	在庫番号	作業年月日	点検・整備区分	回収量 kg	充填量 kg	点検内容	点検結果	漏洩・故障原因	漏洩・故障箇所	修理内容 (交換部品)
未登録	A001	2014-11-10	設置時追加充填量		50.00					

戻る

16. 下記のメッセージが出ます。内容を確認して「OK」ボタンを押します。このことによって充填回収業者へ機器整備記録簿の登録を承諾することになります。



17. 「OK」ボタンを押すと、管理者の一覧表に機器が登録されたことが自動的に登録されます。以降、充填回収業者は、この機器番号の点検記録簿を開いて、点検します。

1件～1件 (合計:1件)

No	最終登録日	機器管理番号	状態	最新作業日	点検・整備記録簿 登録数	施設所有者	製品施設 都道府県	操作
1	2014-11-14	8C6H+2LY+67LS	利用可能	2014-11-10	1件	吉田病院	東京都	閲覧 パス設定 閉鎖

以上